

目次

パンドラの箱が開かれた地球危機の今、

日本の言霊ことだまが世界を救う

山波言太郎

4

第一章 パンドラの箱に残された一つの希望とは何か

- 一、〈序〉 3・11大震災は天罰である 二、実母の子殺しが殖える、世は末か？
- 三、世界に開いた撫子の花、残された希望
- 四、パンドラの箱の底に残った一つのもの、希望とは何だろう

第二章 3・11は人類文明転換の信号塔

- 一、人類は二つ目の火を自分で創った、ああ、災いの日よ
- 二、誰が作った？ 第三の爆心地化〈日本列島〉、明日の運命を
- 三、あなたは百万年後の世界に責任もてるか？ それなら今決死の愛に生きよ
- 四、清貧に生きよ、無限供給は人の愛が生む

第三章 日本の言霊ことばたまが、世界の危機を救う

- 一、古い人、古い書を、見縮みくぢる勿れ 二、神軍兵法、日本国憲法、ユネスコ憲章は三位一体
- 〈結語〉 鎌倉から、奇蹟が起こる

「母性の復活」が人類平和実現への鍵

近藤美樹子

44

シュヴァイツァー博士とヘレーネ夫人(2)

加藤明

55

〈付記：新型コロナウイルス感染症の蔓延に関して2〉



peace サムライ・平和

日本の心と平和を鎌倉から発信する総合誌

書籍 『幸せのナビゲーター——葉祥明の愛と霊性の世界』(仮題)

——学術の正道をもとめて——ソフィアとしての霊学(スピリチュアリティ)(4) 三浦正雄

森の中に立つもの……………小野寺市朗

宮沢賢治の劇を読むその四——『種山ヶ原の夜』考……………佐藤桂子

自然界の愛をしると生き方が転換する……………熊谷えり子

——氷砂糖をほしくらいもたないでも——……………花村秀樹

空耳からの見解と科学の使命……………桑原啓善

詩 深手……………

特集

自然と共に

・宇田川美江・松下恵子・北崎敬子・近藤富夫・山本光代

・豊田英子・名無言平・村井佳子・村田香織・山田那央

・亀田悦子・堀内真弓・島田敬子・小川勉

所感……………赤津拓彦・桑原浩

ポスト 「サムライ・平和」第16号への私信・所感御礼申し上げます

『サムライ・平和』の購読と原稿募集……………

写真 熊谷淑徳(表紙・裏表紙・本文)

表紙 2020年 年末に撮影 豆子海岸と空 太平洋に向かって

建つ平和の塔碑(愛宇宙の平和)碑のシルエット

裏表紙 自然と共に碑(由比ガ浜 山波財団内)

174 168 164

142

154 125 121

114 102 92